

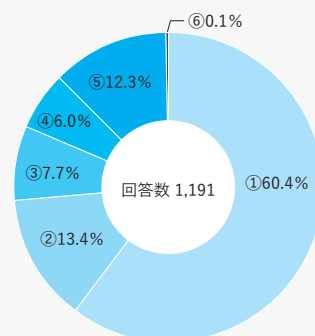
生活排水対策についての 市民アンケート結果

市民アンケート結果の一部をお知らせします。ご協力ありがとうございました。

■返信数 1,209 部／ 2,000 部（60.5%）

01

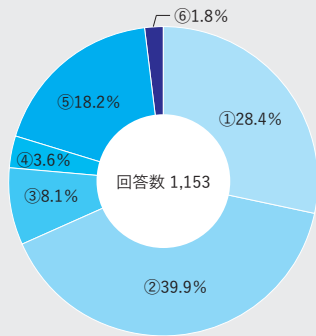
ご家庭の生活排水の処理方法を教えてください。



- ①下水道で処理（719）
②合併浄化槽で処理（160）
③トイレは単独浄化槽、生活排水は水路等へ（92）
④トイレはくみ取り、生活排水は水路等へ（72）
⑤わからない（147）
⑥その他（1）

02

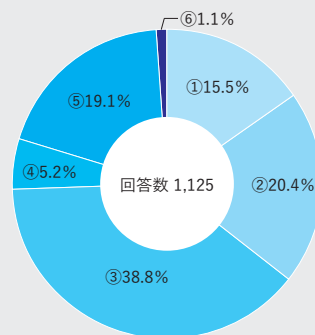
下水道未整備区域における今後の整備方法は？



- ①下水道で整備（328）
②下水道を基本として整備し、費用対効果が得られない区域は合併浄化槽で整備（460）
③合併浄化槽を基本とし、下水道整備は人口集中区域等の最低限の区域とする（93）
④合併浄化槽で整備（41）
⑤よくわからないので、現状の生活排水処理方式を維持（210）
⑥その他（21）

03

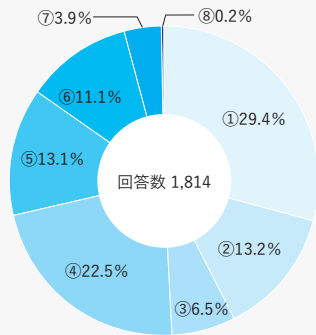
多大な費用と時間、使用料を考えると、整備方法は？



- ①下水道で整備（174）
②現状の使用料程度なら下水道で整備（229）
③多大な費用や時間、使用料値上げが懸念されるなら合併浄化槽で整備（437）
④合併浄化槽で整備（58）
⑤わからない（215）
⑥その他（12）

04

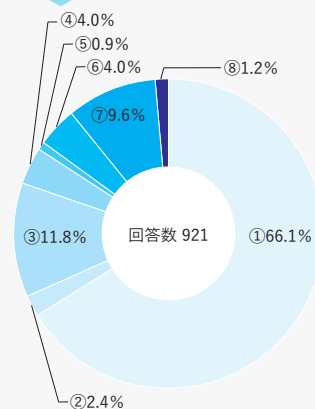
生活排水対策を進めるために重点をおくものは？



- ①市の財政負担（534）
②個人の負担（240）
③整備に要する時間（118）
④公共用水域の水質保全（408）
⑤人口密度や合併浄化槽設置状況（237）
⑥空き家率や地域高齢化率（202）
⑦よくわからない（71）
⑧その他（4）

05

下水道への切り替えについてどのようにお考えですか？



- ①切替済（609）
②使える区域であるが切り替えていない（22）
③使える区域になれば早急に切り替える（109）
④使える区域になれば現状設備が故障したら切り替える（37）
⑤使える区域になれば家の改修等に合わせて切り替える（8）
⑥使える区域になっても費用がかかるのでそのまま（37）
⑦よくわからない（88）
⑧その他（11）

アンケート結果から、市や個人の財政負担、時間等を考慮した効率的な整備を望む声が多く聞かれました。

皆さんのご意見を参考に、関係部局と連携して効率的な生活排水対策を進めてまいります。紙面の都合上掲載できませんでしたが、自由意見も多数いただきました。ありがとうございます。

本アンケート結果の詳細は市ホームページに掲載していますので、ご確認ください。

問上下水道課 ☎ 964-4416



この水どこに行くかしってる？

【調べてみた】この水どこに行くかしってる？

9,644,416 回視聴・2021/03/01

👍 50 🗨️ 0 ➡️ 共有 📌 保存 ⋮



東温市
チャンネル登録者数 500 人

チャンネル登録

使った水はどこへ？

水道の蛇口をひねると、当たり前前に飲み水が出てきます。実は私たちは、とても水に恵まれた環境に住んでいるのです。そして、料理はもちろん、お風呂や洗たく、トイレなど私たちの生活では、とてもたくさんの水を使っています。ですが私たちは、使った後の水がどうなっているかはあまり知りません。

もし、使い終わった水を汚れたままで川や海に流し続けると、地球の水が全てになつて、水が使えなくなってしまうかもしれません。そのため使った水をキレイにして川に返す公共下水道、農業集落排水施設や合併浄化槽は、環境を守るためにも、とても大切な施設です。今回は下水道の役割を学んでみましょう。

1日に使う水の量は？

1日に使う水の量はどれくらいでしょうか？4人家族では毎日1,000ℓ（料理250ℓ、洗たく240ℓ、おふろ210ℓ、トイレ）

（16ページへ続く）



SDGs（サステナブル・ディベロップメント・ゴールズ）とは、2015年の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」のことで、2030年までにより良い

社会を目指そうという世界的な目標です。世界中に山積みする社会課題を解決するため、17のゴールと、169のターゲットが設けられました。「世界のことを

いわれてもわからないなあ」。そんなことはありません。一人ひとりにできる「小さな行動の変化」が積み重なって、少しずつ未来はよくなっていきます。



「水不足問題」を解決するために私たちができること

SDGsの目標6には、今回取り上げた「水」について掲げられています。とはいえ、東温市に住む私たちには、「水を使い、捨てる」ことに困った経験がほとんどありません。そんな私たちが水不足問題に

対してできることは、「今ある水や施設をできるだけ長く使い続ける」ことです。てんぷら油の回収や美化清掃への参加は少しハードルが高いので、まずは下水道を正しく使うことから始めましょう。

命の源である水を、私たちは使い、汚し、そして出す、それをきれいにして自然へ返すことは、自然に対して私たちが行うべき当然のマナーだと思います。なくてはならないライフラインとして活躍する下水道ですが、人口が減少していくなか、今までと同じように下水道を作っているとは思えません。

私たちの大切な自然環境を将来へ引き継いでいけるよう、一人ひとりが生活排水対策について考えていきたいと思います。

自然の恵みを大切に

どからの排水）は、地下にうめられた下水道管を流れて、浄化センターにたどり着きます。

浄化センターでは、活性汚泥とよばれるプラシクトンや細菌たちが頑張つて、水をきれいにしています。計画汚水量は、4カ所合計で1日平均10,909m³です。

下水道を楽しく身近に「マンホールカード」

約60cmのマンホール蓋のデザインには、その土地の魅力がつまっています。コレクションアイテムとしても楽しめるカードは東温市では2種類あります。

<川内地区>

◇配布場所…さくらの湯観光物産センター
◇配布時間…9時～17時（休館：毎週㊿、第

4㊿、年末年始）
<重信地区>
◇配布場所…東温アートヴィレッジセンター
◇配布時間…10時～18時（休館：毎週㊿、年末年始）

※1人1枚の配布。配布は無料ですが、事前予約や郵送での取扱いできません。

東温市内で行っている取り組みをご紹介します

もっと下水道に興味を持ってもらおうとする活動や、汚れのもとを流さないようにする取り組み、重信川をいっつまでもきれいにしようとするボランティア活動など、さまざまな方面で自然を大切に

しています。今回はその中でも私たちが参加できる取り組みを3つご紹介します。

もちろん、この取り組みだけで自然が守れるわけではありませんが、少しのきっかけに、参加してみたいでしょうか。

重信川を美しくクリーン清掃

重信川の自然をはぐくむ会が主催するボランティア清掃です。重信川の自然を取り戻そうと、NPOなどの活動団体や地域の大学生、行政が一つとなって重信川の再生に向け、さまざまな取り組みを行っています。清掃場所の下流には、かすみの森公園があり、私た

ちの憩いの場所となっています。「きれいな重信川を未来に残そう」と重信川周辺に立地する企業の皆さんや高校生などの参加もあります。

開催日は松山河川国道事務所のホームページで確認できます。団体の皆さんの参加をお待ちしています。

少しの手間で効果大「てんぷら油の回収」

使用済や期限切れのてんぷら油を回収しています。回収した油はバイオディーゼル燃料（BDF）として、給食センターのボイラーや配送車などで利用しています。

◇回収場所…市役所本庁2階環境保全課、川内支所◇受付時間…8時30分～17時15分（土

日祝日は市役所本庁のみ。年末年始は除く）※かすなどを取り除き、ペットボトルやサラダ油の容器などに入れてご持参ください。期限切れ等で未開封の食用油は、そのまま持ちください。回収できない油もあります。事前にご確認ください。㊿環境保全課☎964-4415

汚れた水をそのまま流すと？

地球上にいる多くのプラシクトンや細菌が汚れを分解してくれる「自然の自浄作用」がきれいな環境を保っているが、今は人が多くなつて、人が出す汚れた水を、自然にいるプラシクトンたちの力では処理できなくなっています。実は、お茶碗1杯分の汚れを薄めるのに、お風呂の湯ぶね2.5杯分の水が必要になるといわれています。

例えば、てんぷら油には下水道でも処理できないくらい「汚れのもと」が含まれています。使用済みのてんぷら油などは、リサイクルして「バイオディーゼル燃料」として使われていますので、台所に直接流さず、回収活動などを利用してみましょう。

浄化センターできれいに

私たちの家から流れ出た汚水（台所・トイレ・お風呂な

210ℓ、そのほか90ℓ）の水を使っていると言われています。